

秋の叙勲但馬から7人

足跡と喜びの声

秋の叙勲が発表され、但馬地域からは、地方自治や金融業、消防などの分野で貢献した7人が選ばれた。長年の足跡と喜びを語ってもらった。

(6、7面参照)

旭日章

(元兵庫県医薬品登録販売者協会副会長)
宮脇 千吉さん(84)



香美町香住区若松

15歳から薬局に勤め、1974年に薬種商の資格を取得。香住区のわかまつ通りで独立開業し、住民の服薬相談に乗ってきた。2007年、県薬種商協会の副会長に就いた。09年

正しい服薬啓発に尽力

(長谷部 崇)

旭日章

(元朝来市議)
丸尾 行子さん(79)



朝来市澤

旧朝来町議2期を含む計24年のキャリアで、唯一の女性議員だった。苦勞を重ねたが、「努力してきて、果実は実ったな」と感慨に浸りつつ、今年も人権フェスに準備に追われている。

(小日向 務)

人権の尊重議会で訴え

旭日章

(但馬信用金庫理事長)
森垣 裕孝さん(71)



豊岡市福田

来年に設立100年を迎える但馬信用金庫。1975年の入庫から48年間、但馬地域の金融に携わった。

地元経済を金融で支援

「そ」と振り返る。

地域は不況や相次ぐ自然災害を経験し、人口減少も進む。同信金も事業承継をはじめ多様な支援を展開しているとし、「今後も地域のために力を尽くしたい」と意気込む。(阿部江利)

瑞宝双光章

(学校医)
長谷川 弘之さん(86)

豊岡市日高町藤井

病弱だった子どものころに医師を志した。1981年に豊岡市日高町で開業。小中学校の校医を務め、家



庭や老人ホームへの往診も担った。学校で生徒にたばこの害を説いた。

校医や往診「生涯現役」

瑞宝章

(元豊岡市竹野消防団副団長)
井原 和四郎さん(71)



豊岡市竹野町河内

27歳で消防団員となり、43年間、地域防災に尽力した。2004年の台風23号では、川の増水などで2日

地域防災常に気を張り

間警戒し、放送で住民に避難を呼びかけた。日ごろから防災の一環で、

瑞宝章

(多田スミス勤務)
守本 正弘さん(64)



養父市八鹿町八鹿

高校を卒業後、ガス機器の部品メーカーに入社。「ダイカスト」と呼ぶ金属鑄造技術の向上に努めた。

鑄造技術の向上へ努力

溶かした金属を金型に高圧で流し成型する技術のこと。国家検定「ダイ

「いまだに研究が続く奥深い技術」といい、若者の関心が高まることを願う。(吉田みなみ)

瑞宝章

(元関西電力姫路電力部朝来電力所保全主任)
守山 頼忠さん(64)



香美町香住区香住

45年間、主に但馬地域で送電線の保守や建設の監督に従事。感電や墜落の危険

作業は安全第一。「チームで悪い所や危ない状態を元通りに直せたときは、いつ

安全第一で送電線保守

も達成感があつた」

2004年の台風23号では、豊岡などの山間部で土砂崩れが多発。復旧作業で現場を駆け回った。受章は、周りの人たちが自分の仕事を認めてくれたから。感謝している。(長谷部 崇)